

④地震発生時の避難行動を確認しよう。

地震発生時の避難行動を津波浸水想定区域^内・区域^外に分けて確認しよう。

【地震(津波)発生時】

避難行動フロー

地震発生

緊急地震速報

津波浸水想定区域は
津波ハザードマップで、
土砂崩れなどの区域は
土砂災害ハザードマップ
で確認しよう。



滑川市では、**最短3分**
で津波が海岸に到達
する可能性があるから、
急いで逃げよう！

発生直後

最初の大きな
揺れは **約1分**。
揺れがおまったら
次の行動を！

- まず、**自分の身を守る**（机の下などへ）
- 家具類の転倒や落下に注意する。
- 火の元から離れる。

はい

いいえ

津波浸水想定区域の**中**にいる

1
〜
2分

強い揺れを感じた、津波注意報・津波
警報・大津波警報が発表された場合、
自らの判断で迅速に避難行動を！

- 家族の安全を確認
- ガスの元栓を閉める、ブレーカーを切る
- 余震に備え、ドアを開け、出口を確保

3分

- ①**緊急時は**、自宅の2階以上や近くの
高い建物へ**避難**する。**（垂直避難）**
- ②逃げる時間があるときは、山側・線
路側に向かって津波浸水想定区域
の外へ**徒歩で避難**する。**（水平避難）**

- 自宅や周辺の被害状況の**確認**
倒壊の**恐れ**があるか？（耐震性の有無）
- 土砂崩れ・がけ崩れなどの**恐れ**があるか？

倒壊等の
恐れがある

倒壊等の
危険性がない

- 非常用持出品や
避難の準備
- テレビ、ラジオ、
スマホ等で情報
確認

◆**在宅避難**
（詳細はP7）
●余震等の状況を
注視

緊急性等
状況に
応じて

津波到達

5分

- 家族の安否確認
- テレビ、ラジオ、スマホ等で
情報確認
- 海や川には絶対近づかない。

- 隣近所の状況を確認
- 隣近所で助け合う（初期消火や救護）
- 高齢者や障がい者などの安否確認

10分

近くの公園やグラウンドなどの一時避難場所、指定緊急避難
場所や知人宅などへ避難する。

数時間後

地震や津波がおさまり危険がなくなったら帰宅の検討
（津波警報・大津波警報が解除されたら）

ある

ない

自宅に被害はあるか

自宅に被害があり生活できない

自宅に被害がない（又は軽微）

不安な場合

指定避難所や知人宅へ行く

帰宅する（在宅避難）